

第50回 文化祭 (11月20日)

11月20日(日)、11月とは思えない陽気の中、第50回目の文化祭が行われました。午前中は、各学部の舞台発表が体育館で行われました。小学部は、「南紀オリンピック～みんながヒーロー～」です。小学部の児童は、日ごろの活動をオリンピック種目に取り込んで、さまざまな妙技を披露してくれました。中学部は、「南紀版スーパーマリオブラザーズ～愛と友情のエトセトラ～」です。中学部のみんなが、ゲームの登場人物に扮して悪者からお姫様や友達を救うというお話でした。マリオの世界に入り込んだような衣装やセットの中で、うまく自立活動や授業の成果を盛り込み、全員がいきいきと活動していました。高等部は、「じごくのそうべい～NSH14～」で、上方落語「地獄八景」がベースで、軽妙な語り口が楽しいお話を高等部風にアレンジしました。地獄に落とされた話ですが、どの生徒も地獄を楽しんでいて、個々の台詞や活動も笑いどころ満載の劇でした。午後からは、ショータイムやバザー、イベントが行われ、寄宿舎の食堂では、災害緊急時の備蓄物資の展示会も行われました。天候もよく、みんな楽しく過ごした一日でした。



ものづくり魅力講座 (10月21日)

10月21日(金)小学部・中学部・高等部の作業学習の授業を受けている児童生徒を対象として「ものづくり魅力講座」が行われました。この事業は、厚生労働省の「若年技術者人材育成支援等事業」の一環として、和歌山県職業能力開発協会和歌山県技能振興コーナーが実施しているものです。本校には、田辺市内でケーキの幸屋を経営されている上園幸作氏が来校しました。絞りだしクッキーの作り方を教えてくれたり、マジパンで白バラを作って見せてくれました。児童生徒は、初めて取り組むクッキーの搾り出しを楽しみ、マジパンの白バラ作りでもプロの腕前を間近で見て、目を丸くしていました。



保護者摂食研修会 (10月31日)

10月31日(月)育宝会保護者摂食研修会では、「食べやすい食物形態に整える方法」を研修しました。子どもにとって食べやすい食物形態になるように調理することで、必要な栄養を負担なく摂ることができます。付着性や凝集性を考慮して食物形態を子どもに合わせることで、誤嚥・窒息の予防や、口腔機能を育てることにもつながります。保護者の方から、ご家庭で工夫している調理について話していただくこともできました。

研修では栄養補助食品の試食もしました。カロリーアップ食品や水分補給用のゼリーなど、初めて食べる食品の味や食感について感想を出し合いました。保護者の方々に御協力いただき、有意義な研修会になりました。



12月の行事予定

- 12月10日(土) いきいき交流教室(乗馬体験)
- 12月17日(土) いきいき交流教室(クリスマス会)
- 12月20日(火) ～21日(水) 短縮授業(13時下校)
- 12月22日(木) 2学期終業式(13時下校)
- 1月10日(火) 3学期始業式(13時下校)

